

発情妻の夏は  
終わらない!!

38歳美女が豪雨が止むのを  
従業員控室で待ってたら…

27歳若妻が帰省先の同窓会で  
高校時代の元カレと…

本誌恒例 100人アンケート  
で判明!!

9月×日(日)パート先の店長と2回。

# 2024年 夏「夏休み不倫日記」

7月30日、秘書給与詐取疑惑で事務所に家宅捜索が入ったのが、広瀬めぐみ参議院議員(58)だ。「彼女の名前を世間に知らしめたのは、今年2月に週刊誌が報じた不倫でした。目立つ赤いベンツで新宿歌舞伎町のラブホテルに乗りつけた姿は衝撃的でした」

堂々たる不貞の現場。これまでに700人以上のママ活(人妻が若い男性にお金を払って付き合いをお願いすること)の相談を受けたきた性愛カウンセラーの竹下なな氏は、「こう言う社会的な立場がある女性ほど、不倫する可能性は高くなる。社会進出が進んだ近年、女性の不倫は増えているように思います」

今回、本誌では人妻への不倫に関するアンケートを実施。有効回答があつた100人の回答を徹底紹介していく。

例年以上の酷暑で人妻の股間湿度も急上昇。徹底調査で判明したのは、ゲリラ豪雨の如き怒濤の性欲だった。

前出の竹下なな氏は、こう語る。

「既婚者専門のマッチングアプリがあるんです。例えば、業界大手の『ヒーリメイト』は、男性の月額料金が1万円と高額。身分証の登録も必要で、人妻にすれば安心感があります」

東京・北区に住む雅美さん(39)もマッチングアプリを利用、しかも小遣い稼ぎまでしている。「自分のプロフィールに『会っている間、子供を預けたいので援助してくれる」と嬉しいです」と書いているんです。本当は子供は保育園に行かせているから、必要なんですけど(笑)」

「女としての自分を確かめたかったというか。子供が生まれてから、夫(42)とのセックスなんか、年に2度くらいなんです」

「女としての自分を確かめたかったというか。子供が生まれてから、夫(42)とのセックスなんか、年に2度くらいなんです」

こんな寂しさから入会したが、これまで、美容外科医や高校教師などと会つて

翌日3日のメインレースでは、なんと馬連940円を的中。ホクホクしながらパドックが見下ろせる飲み

詳細は、196ページの集計

結果を見てもらうとして、

調査で目立ったのは、マッチングアプリやSNSなどネット関係で知り合った男

性との浮気だ。

「最近はネットゲームで知り合うケースが増えています。ゲーム内にある短文で会話ができる機能を使って、親密になります」

こう話すのは、約30年間で3万8000件以上の相談実績がある夫婦問題研究家の岡野あつこ氏だ。

探偵歴28年の「KEN探偵事務所」の岩戸健児所長も、こう語る。

「SNSでは、『こんな不倫をした!』と自慢げに告白する人が多いんです。つまり、『金曜日の妻たち』のよつな架空のドラマではなく、すぐ近くの主婦仲間の不倫話が転がっているわけ

で、そのハードルも低くなっています」

「SNSでは、『こんな不倫をした!』と自慢げに告白する人が多いんです。つまり、『金曜日の妻たち』のよつな架空のドラマではなく、すぐ近くの主婦仲間の不倫話が転がっているわけ

で、そのハードルも低くなっています」

「今年の夏に念願の夏競馬に行つて来て、そこでシチヤつたんです」

「そう笑いながら打ち明けるのは、164gのスラリとした長身の朱音さん(46)」

8月2日、新幹線で新潟に。子供たちは中学生と高校生で、夫(50)にも許可をもらつての遠征だった。

「最初は競馬好きのママ友と行くはずだったけど、ドタキャンされちゃつて。でも、一人旅もいいかなと思って決行したんです」

では、なんと馬連940円を的中。ホクホクしながらパドックが見下ろせる飲み



呂付きで最高でした」  
「夫外セックスの感想は、どうだったのだろうか。  
「夫と違つて愛撫も一生懸命してくれる。夫が20点なら彼は80点！」  
行為中にかけられる言葉も嬉しかったという。  
「『カワイイね』ずっと、こうしたかった、色っぽくなつた」とか喜ばせてくれて。早く冬休みにならな  
れいかなー（笑）」  
岡野氏が不倫相手と出会う屈指の場所として言つて  
いたのが、同窓会。  
「青春時代を過ごした人と  
出会うと、気持ちも若返る  
のでしよう」  
また、竹下氏は「最近は  
安く短時間利用ができるス  
ポーツジムが不倫の現場に  
なっている」と言う。

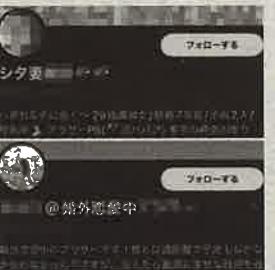
ここまで高くありません  
セックスは彼女がリード  
することが多い。

とか拭いてあげたんだだけど  
彼が「うわー、社内一の美  
人さんに拭いてもらうなん  
て、感激です！」って言う  
から、「やめてよー！」な  
んて返したけど、内心、嬉  
しくなっちゃって」

濡れた同僚を拭いてあげて…

「家庭は家庭 治癒やしは  
癒やし」と割り切っている  
人が多い。夫と別れて、不  
倫相手と結ばれたいなんて  
考えは、ほんないです」  
アンケート結果で、3人  
が不倫相手として挙げたの  
が職場だつた。倉庫会社で  
パートをしている絵美さん  
(38)が、このパターンだ。

A black and white photograph of a woman with dark hair, looking upwards with her mouth open as if shouting or singing. She is shirtless, and the background is dark.



前出の岡野氏は本紙記者が、女性が不倫に走りがちな年齢を聞いたところ、こう答えていた。

「年齢というより『子供に手がからなくなつた頃』からですね。子供が小学生以上になると、だいぶ楽になるので、平均的に40歳ぐらいでしようか」

今回の朱音さんのケース SNSにあふれるシタ妻（不者不倫した妻）、婚外恋愛（配偶者以外との恋愛）のアカウント

は、まさに岡野氏の指摘通りだ。確かに、人妻は家事に育児に仕事にと、忙しい。前出の岩戸所長も「一日のうち、不倫に割ける時間は4時間程度」と語る。だからこそ、「あつという場所で浮気をする」とも語る。「東京・T市の30代前半の奥さんが、その典型でした。小学生のお子さんが2人いるんですが、15時頃、ウオーキング姿で家を出ると、途中の川縁で男の車にさつと飛び乗って、そのまま大型量販店の駐車場に入ったんです。駐車場は広く、奥

はガラガラ。彼らが停めた場所は周りからも死角になつていました」

ここに停車し、1時間半ほど車が揺れるほどセツクスを楽しみ、その後、車は彼女を拾つた場所へ引き返した。降車した彼女は、そのままウォーキングしながら家に帰つたといふ。

「お子さんが学童保育から帰宅する時間に、きつちり間に合わせてました。近辺にラブホがないとはいえ、よくあの場所を見つけたなと感心しましたよ」（前同）

岩戸所長によると、夏は子持ち人妻にとつて、不倫のチャンスだとも語る。「夫より一足先に子連れで帰省することで、両親に子供の面倒を見てもらえるからです」建設業の夫(33)と結婚し現在3歳の子供がいる奈々さん(27)。彼女も今年の夏実家の山梨に帰省したときに高校時代の同級生と関係を持ったという。「地元でミニ同窓会があつて、そこに彼が来てたんですね。高校を卒業して私が上

京する前に、一度だけエツチした人で……」  
このときは、挿れたとたんに彼が暴発したという。  
「本当に『挨拶程度のセツクス』でした(笑)。お互い、ちょっと悔いが残つてたんだと思います」  
今夏は同窓会のときに彼と、こつそり打ち合わせをして、改めて2日後、県内のホテルに行つた。  
「子供はじいじとばあばが見てくれて、久々の自由の身。しかも夫は東京でお仕事。泊まつた部屋も露天風

「彼は富山から来たらしく、人も良さそうで。そのまま話も弾んじゃつたんです」  
18時半の最終レース後、2人は新潟駅近くの万代シティで飲み直したという。「結婚して初めての一人旅で、今考えると、開放的な屋でビールを飲んでいると40歳前後の男性に声をかけられたという。

不倫のサイン

気持ちになつてたな」と  
その夜は、男の泊まるホ  
テルについていった。  
「最初はちょっと緊張した  
けど、カレのを入れると、  
やつぱり夫より若いんです。  
膝がグリグリされて硬くて  
……。

最後は、彼の上に馬乗り  
になつて、はしたない声が  
出てました(笑)」

# 10人アンケート 結果発表! 全国に広がる調査網を使い、 20代から50代の夫婦100人を調査! **衝撃データをここに開陳!**

年<sup>の</sup>夏<sup>に</sup>不<sup>倫</sup>し<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>か?

回答	人数
ある	42人
ない	58人
元カレ	2人
友人&知人	3人
職場&パート先	3人
SNS	4人
マッチングアプリ	6人

今年の夏に不倫した  
8人に聞きました

自由回答)